

自分の物と他人の物

“SEKOI”が国際語になって、「貧乏」とか「けち」とか訳されているようである。

自分の金と他人の金との区別がつかない人が、とくに役人に多いような気がする。災害時に全国から支援物資が送られてくる。役人は倉庫に山積みしていく。・・・もう、これはオレ（たち）の物だから、配分はこれから考える。アホ！今必要としている人が一刻も早く分配してくれるのを待っているではないか。

前東京都知事の舛添某は、領収書さえあれば、湯水のごとく公金を使えるものと勘違いし、家族旅行にも政治活動費負担を平気でおこなう。その領収書も水増しが普通で、旅館とか飲食店も不愉快だったのだろう、みな口が軽いこと。事実を淡々と述べていて、舛添の目論見はことごとくはずれた。ある人の曰く、「あいつは昔からあんなんやったで！」

金のおかしさをすると、「自分が使うことができないから、非難する。自分が使う分には、なにがおかしいの？」になる、羨ましいだけだといわれるだろうから、物やアイデアに話を変えろ。

自分の物と公の物の区別がつかないのは、子供たちに他人の物を黙って持って帰ったら、それは泥棒です、と教えている小学校の教師がそのとおりのことをする。誰も見ていなかったら、平気なもんです。

教師のモラルの低さは、たとえば大分県では、校長になるのに 100 万円が相場で、たぶん教育委員長がポケットにいれるか、教育委員会の忘年会の費用になるか。近所に学校の教師が引っ越して来たら、みんななんとなく安心するらしいが、実は、他の教師が信用していない。ごみの分別もできないし、社会的には、まあ最低限のルールも守れない。こんなのが、子供の教育をする。日教組が国家を破滅させる。・・・本題からはずれるが、教師のレベルの低さをいうのに、保護者面談の場で、「この子は、二重人格だ」といったペエペエの女教師がいて、親がびっくりして理由を聞くと、私に対する言葉遣いと友人に対する言葉遣いが全く違う。だから、二重人格だ、という。親が曾野綾子さんだったからよかったけれど、・・・こんな低能が他人を教育するなど言語道断。もういっぺん、小学校からやり直して来い！

以前にいた病院での話。ある検査技師が見事なアイデアで仕事をしている。ある医者「英語で書いてあげるから、論文として投稿したら」という。OKしたら、トップネームがその医者になっていた。くりかえすが、この医者は、この人の仕事の相談をうけたわけでもないし、単に親切で英語に訳してくれたものとばかり考えていたという。自分の仕事と他人の業績との違いもわかっていない。甚だしきは、同じ検査技師がおためごかしによく似たことを言ってきて、「私の仕事を盗みに来た」とつぶやいていた。名前を聞いたとき唾然とした。こうなると恥も外聞もないね。・・・別の男は、そんなことばかりしていて、いつの間にか、業績集とか名付けて製本している。こっちは、何、あんなもん、半分も理

解できてへんのにな。

自分のミスは部下のミス、部下の業績は自分の功績。事務員をしていた連中が、自分が異動するとき、誰を殴って・・・と言う話をすればかならず入る名前。

高峰讓吉のアドレナリンの業績を盗んだのは白人である。日本人でもいるねんな。

話を舐添にもどすと、「クロでないのもあるんですよ」とうっかり言ってしまった。それなら、ほかのものは全部クロじゃないか。第三者委員会というのも胡散臭い。自分に都合のいいのばかり選んで、またこいつらの出来が悪い。結局、この委員会の意見も無視。火だるまになって、辞任せざるを得なくなった。家族旅行に自分が金を払うのが妻の仕事とおもうのだが、この妻女は、字義どおりの愚妻だな。

韓国に行っては大統領に卑屈な態度で接触する。どこの国の代表で出かけたのか。一等地を韓国系の学校に優先的に提供する。これほど保育所がないとさわいでいるのに・・・

いずれにせよ、初めの能弁がだんまりを決め込んで・・・東京都知事には、能力的には向いていなかった、が結論。

人材不足を露呈しただけのこと。説明責任も果たさず、職員の花束もないし、悲しんでいる職員もない、という「人徳のなさ」が最大の原因みたいですな。

次の都知事がだれになるか、まあ、興味はありませんが。誰がなってもええ勝負じゃないですか。

2016.06.25.